



三春中学校だより

第 20 号

発行日 平成30年 7月27日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 FAX 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【堂々の県大会！ ～各チーム・選手ともよくがんばりました。～】

7月22日（日）～24日（火）の3日間、県内各地で、県中地区中体連総合大会を勝ち抜いた本校生徒が、柔道男子団体・個人、卓球女子個人、ソフトテニス女子個人の3競技で、学校、そして、県中地区代表として、堂々の試合ぶりを見せてくれました。

柔道は郡山の西部第二体育館において行われました。県中大会を4名で勝ち上がった柔道部、相手の内郷一中とは、スタートの段階で1不戦敗、体格差は一目見てわかりましたが、4人は堂々と戦いました。決して臆することなく、審判に対する礼儀もきちんとしていて、実に爽やかでした。まさに、「～道」のつくスポーツにふさわしい姿でした。

卓球はいわき市総合体育館で行われました。カーテンを閉め切った中での試合でした。とてつもなく暑い中で汗はボタボタ、頭がクラクラ、観客席はうちわがパタパタ至る所で揺れていました。そんな中、集中力と戦う意志をもって中村一中の選手相手に3-0のストレート勝ち、見事な戦いぶりでした。

ソフトテニスは福島市のあづま総合運動公園で行われました。女子個人戦は最終日の24日（火）に行われ、まさに、“炎天下”での戦いとなりました。第12コートでの対戦相手は会津の中学生、なかなかリズムよく進まない試合展開でしたが、最後は見事勝利を得ることができました。三春中生の優しさが随所に見られる試合展開でした。

県大会を通し、どの競技もすばらしい参加態度でした。毎日の積み重ねを大切にして練習等に取り組み、あいさつや礼儀もさすが県大会代表チーム・選手。とてもきちんとしていました。顧問の先生と共に、日々精進し、保護者のみなさんに全面的なバックアップをいただき、今の三春中学校の部活動があります。暑い夏、健康には十分注意しながら、納得をもって部活動を終了することができるよう、これからも、日々の真摯な積み重ねを大切にして取り組んでまいりますので、かわらぬご理解・ご支援をどうぞよろしくお願いします。



【暑さの夏にまげずきれいな花を咲かせました！～部活動に真剣に取り組んでいます。～】

災害にも匹敵するような酷暑の中、校長室でも校庭でも体育館でも、美しい花々が咲き競っています。校庭ではソフトの顧問と部員たちがその日使ったグラウンドを砂ぼこりの中整備する姿、酷暑の中での練習終了後なのでさすがにスピード感はありませんでしたが、サッカー部の全力疾走集合は今も続いていました。体育館でも野球場でも声を限りにエネルギーを絞り出すような練習風景が見られ、テニスコートでも真っ黒になりながら各種大会での活躍をめざして懸命に練習に取り組んでいました。

生徒と顧問のがんばりは、まさに、それぞれの『命の輝き』です。三春中学校は暑い夏休みもみんながんばっています。三春中学校の生徒一人ひとりがそれぞれの場所で自分にしかできない美しい花

を咲かせています。すばらしい子どもたちです。



【食べたら・寝る前に磨き、う歯にならない取り組みを！～歯科検診の結果が出ました。～】

先日、下記のような平成30年度の歯科検診の結果が出ました。

昨年度は三春中学校開校以来最高の処置完了者率23.9%を達成しましたが、100%までにはさらに生徒一人ひとりの口腔衛生への理解と行動力、そして、保護者のみなさまのご理解・ご協力が欠かせません。また、歯を失う原因のトップである歯周病に関して、歯垢が付着していたり歯肉の健康に注意が必要な生徒が特に2年生に多いことも気になります。

小学校においては、フッ化物塗布事業が町の事業として行われています。しかし、中学校においては実施されていないため、学校やご家庭からの働きかけと、長い人生を自らの歯で食べ、心身ともに健康で過ごそう、生きていこうという意志と習慣、行動力が必要です。

『食べることは生きること』であり、生きている限り一生ついて回る活動です。厚生省（当時）と日本歯科医師会が推進する『8020運動』は、その食べることを直接支える歯や歯ぐきなど口腔内の健康を推進するために平成元年から始められた取り組みです。主体性や自主性を特に大切にする三春中学校です。夏休みという時間を有効に活用し、80歳になっても自分の歯でおいしいものをいつまでも食べられるよう、今だからこそ、口腔内の健康や歯科受診に取り組んでまいりましょう。

[平成30年度歯科検診の概要]

	永久歯有病率			永久歯処置完了者率			歯垢の状態数						歯肉の状態数					
	男	女	計	男	女	計	若干付着			相当付着			要観察			要精検		
							男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	30.8	22.0	26.9	5.8	9.8	7.5	40	34	74	4	1	5	33	28	61	4	1	5
2年	29.3	35.3	32.1	6.9	9.8	8.3	46	43	89	8	1	9	37	27	64	8	4	12
3年	38.5	41.8	40.0	13.8	9.1	11.7	55	48	103	5	0	5	36	31	67	7	0	7

※ 『8020（ハチマルニイマル）運動』とは

平成元年より厚生省（厚生労働省）と日本歯科医師会が推進する「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動。「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」という願いを込めて始められた運動。運動当初は80歳で自分の歯が20本のある人は7%程度だったが、平成17年には21.1%、平成28年には達成者が51.2%にまでなった。

一方、歯を失う原因で最も多いのは歯周病で、成人の約80%以上がかかっていると言われている。生活習慣病といわれる歯周病につながる暴飲暴食や不規則な生活などにも注意が必要。歯磨きなど毎日の手入れとあわせ、口の中の衛生指導などを行う歯科に通う習慣、そして、「食べた後や寝る前に歯を磨く」といった基本を大切に、歯周病等の重症化を防ぎ、8020達成者を増やし、健康長寿社会をめざしたい。

【町小学校水泳交歓会、暑さで閉会式を本校にて開催！】

7月24日（火）は、三春町の小学校全校から集った小学生が水泳競技を介して交歓を図る三春町小学校水泳交歓会が貝山プールにおいて行われました。約250名の児童・先生方が冷房の効く各教室で昼食をとった後、CGにおいて閉会式が行われました。

全国的に酷暑が続く中、近隣の市町ではこのような催しをとりやめるところもあったとは聞きますが、児童・先生方には、無事、閉会式を終え、中学校をあとにされました。これからも、地域のみなさんの中学校でありたいと思います。

